

**LOWRANCE®**

# EAGLE 4X

取扱説明書  
日本語



[www.lowrance.com](http://www.lowrance.com)

# はじめに

---

## 著作権

© 2024 Navico Group. All Rights Reserved. Navico Group は Brunswick Corporationの部門です。

## 商標

®Reg.U.S.Pat. & Tm. Off, および ™common law marks、 Navico Groupおよび他の関連企業の商標権と認証に関する情報は [www.navico.com/intellectual-property](http://www.navico.com/intellectual-property) をご覧下さい。

- Navico®はNavico Groupの商標です。
- Lowrance®はNavico Groupの商標です。
- Eagle®はNavico Groupの商標です。

## 保証

保証は下記のWEB保証登録サイトから申請してください。  
PDFの保証登録証をお客様のメールアドレスにお送りいたします。

<https://out-break.com/lowrance/warranty>

## この取扱説明書について

この取扱説明書は、Eagle 4Xの操作に関する参考ガイドです。  
これらのユニットは、取り付けガイドに記載されている仕様に示されたソナー表示と周波数のみ対応しています。

Eagle 4Xは、バレットスキマー振動子と共に使用する必要があります。  
バレットスキマー振動子は、従来のソナー機能を提供します。  
オプションのトランスデューサーアダプターケーブルを使用して追加された振動子も、ディスプレイの性能に応じた画像および周波数のみを表示する事になります。

Airmar振動子はアダプターケーブル経由ではサポートされていません。

# 目次

---

## 4 はじめに

- 4 コントロールパネル

## 5 基本操作

- 5 システムのオン/オフ
- 5 システムコントロールダイアログ
- 5 システムの設定
- 6 ディスプレイ照度
- 6 メニューの使用

## 7 ソナー

- 7 ソナー画像
- 8 画像設定のカスタマイズ

## 9 フラッシャー

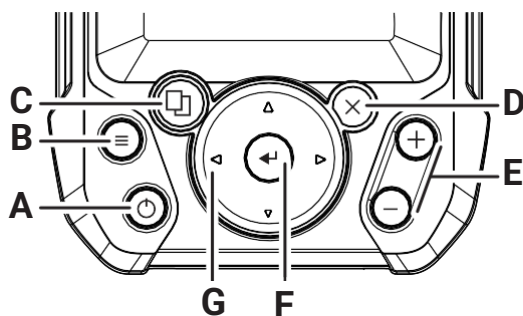
- 9 フラッシャー画像
- 9 画像設定のカスタマイズ








## 11 メンテナンス

- 11 予防メンテナンス
- 11 コネクターの点検
- 12 ディスプレイユニットを綺麗にする

# はじめに

## コントロールパネル



- A 電源ボタン**  短押しでシステムコントロールダイアログを開きます。  
長押しで本体電源をオン/オフします。  
短押しを繰り返すことで、バックライト照度を調整します。
- B メニュー**  アプリケーションの設定を開きます。
- C ページボタン**  ホームページが開きます。
- D 終了ボタン**  一つ前の画面に戻る。
- E ズーム**  画像の拡大・縮小をします。
- F エンター**  メニューやダイアログの選択した項目を決定する。
- G 矢印ボタン**  メニュー項目選択時の移動に使用します。



# 基本操作

## システムのオン/オフ

電源キーを押して、システムをオンにします。

電源キーを長押しして、本体をオフにします。

システムコントロールダイアログからでもユニットをオフにすることが可能です。

## システムコントロールダイアログ

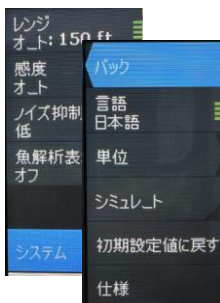


電源ボタンを短押しし、システムコントロールダイアログを開くと下記の操作ができます。

- 本体電源のオン/オフ
- 照度の調整
- ナイトモードのオン/オフ
- 振動子発振の開始/停止

## システムの設定

システム設定には、ソナーやフラッシャーの設定メニューの下部にある「システム」オプションからアクセスできます。以下のオプションを設定することができます：



言語	言語の設定をします。
単位	測定単位の設定をします。
シミュレート	本体機能のデモンストレーションするシミュレーションを実行します。
初期化	本体を工場出荷時の初期設定に戻す時に選択します。※全てのデータが消えますのでご注意ください。
この商品について	著作権情報、ソフトウェアバージョン、およびこのユニットの技術情報が表示されます。



## ディスプレイ照度

### 照度

電源キーを繰り返し押すことで、予め設定された表示の明るさレベルを切り替えることができます。表示のバックライトは、「システムコントロール」ダイアログの「明るさ」設定からも調整可能です。

### ナイトモード

「システムコントロール」ダイアログからナイトモードを有効にすることができます。ナイトモードオプションは、低光条件に合わせてカラーパレットを最適化します。

## メニューの使用

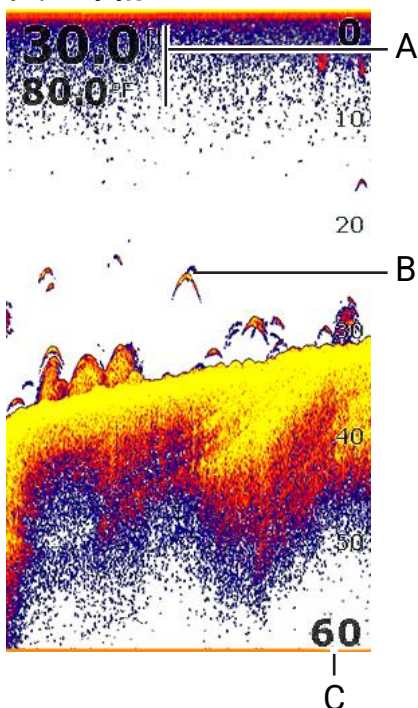
エンターキーでメニュー項目を選択し、オプションのON/OFF切り替えます。矢印キーでスライダーの値を調整します。



# ソナー

ソナー機能によってボート下の水中とボトムを見ることができ、魚群探知と水底調査が可能となります。

## ソナー画像



- A. 振動子データ
  - 水深
  - 水温
- B. フィッシュアーチ
- C. レンジ尺度

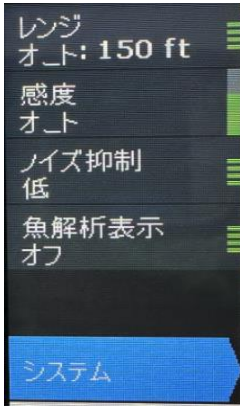
## 画像のズーム

画像は「+」キーと「-」キーを押すことでズームできます。ズームインすると、海底は画面の下部に近い位置に保たれ、ユニットがオートレンジまたはマニュアルレンジに設定されているかに関係なく表示されます。実際の深さに比べて範囲がかなり狭く設定されている場合、ズーム時に海底を探ることができないことがあります。



## 画像設定のカスタマイズ

デフォルトでは、オートモードに設定されており、ソナーアプリの設定は自動化されています。ソナー設定にアクセスするには、メニューキーを押してください。



### レンジ

「レンジ」を選択して表示される水深を設定します。

### 感度

感度を上げると、画面上により多くの詳細が表示されます。感度を下げると、表示される詳細が少なくなります。詳細が多すぎると画面が混雑し、エコーを特定するのが難しくなることがあります。逆に、感度が低すぎると、望ましいエコーが表示されないことがあります。

注：自動感度はほとんどの条件で推奨されるモードです。

### 自動感度

自動感度は、ソナーの反応を最適なレベルに自動的に調整します。設定は自分の好みに合わせて調整可能ですが、自動感度の機能は維持されます。

### 感度の調整

1. 「感度」メニューオプションを選択します。
2. エンターキーを押して自動感度を無効にします。
3. 矢印キーを使って感度を希望のレベルに調整します。
4. エグジットキーを押します。設定は自動的に保存されます。

### ノイズ除去

ビルジポンプ、エンジンの振動、エアバブルなどからの信号干渉が 画像を乱すことがあります。ノイズ除去オプションは、信号干渉をフィルタリングし、画面の乱れを減少させます。

### 魚の識別

画面に表示される魚のターゲットの見え方を選択できます。

注：すべての魚のシンボルが実際の魚であるわけではありません。

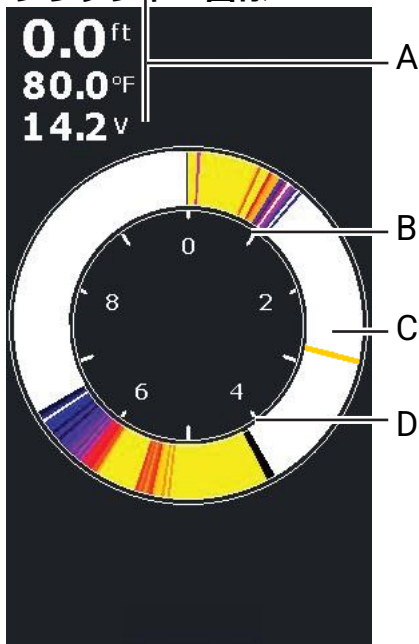




# フラッシャー

フラッシャーアプリは、ライブソナー表示を提供します。これは、アイスフィッシングや垂直ジギングに最適で、ソナーの履歴ではなく、リアルタイムのソナーデータのみが必要な場合に便利です。

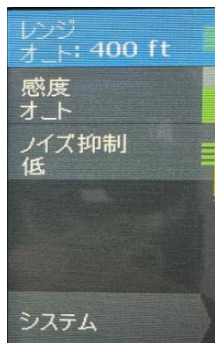
## フラッシャー画像



- A. 振動子データ
- 水深
  - 水温
  - 供給電圧
- B. レンジ尺度
- C. 水層での活動
- D. ボトム

## 画像設定のカスタマイズ

デフォルトでは、ユニットはオートモードに設定されており、ソナーアプリの設定は自動化されています。ソナー設定にアクセスするには、メニューキーを押してください。



## レンジ

レンジを選択して表示される水深を設定します。

## 感度

感度を上げると、画面により多くの詳細が表示されます。感度を下げると、表示される詳細が少なくなります。詳細情報が多すぎると画面が混雑し、エコーを特定するのが難しくなることがあります。

逆に、感度が低すぎると、望ましいエコーが表示されないことがあります。注: 自動感度はほとんどの条件で推奨されるモードです。



## 自動感度

自動感度機能は、ソナーの反応を最適なレベルに自動的に調整します。この設定は、オート感度機能を維持しながら、ユーザーの好みに応じて調整可能です。

## 感度の調整

「感度」メニューオプションを選択します。「エンター」キーを押して、自動感度機能を無効にします。矢印キーを使用して、感度を希望のレベルに調整します。「エグジット」キーを押します。設定は自動的に保存されます。

## ノイズリジェクション

ビルジポンプ、エンジンの振動、気泡などによる信号干渉は、画像を乱す原因となります。「ノイズリジェクション」オプションは、信号の干渉をフィルタリングし、画面上の不要なノイズを低減します。



# MAINTENANCE

---

## 予防メンテナンス

本機には現場で交換可能な部品は含まれていません。そのため、オペレーターが行う予防保守は非常に限られています。使用していないときは、常に保護用のサンカバー取り付けをお勧めします。このサンカバーは別売のアクセサリーです。取り付け方法については、付属のインストールガイドをご参照ください。

**△ 警告** サンカバーは、船舶が移動中または曳航中に使用することはできません。高速度で外れる可能性があります。移動する前に必ず日よけカバーを取り外してください。

## コネクタの点検

定期的にはコネクタプラグをコネクタにしっかりと押し込んでください。コネクタプラグにロック機構や位置決めキーがある場合は、それが正しい位置にあることを確認してください。

## ディスプレイユニットを綺麗にする

### 画面

スクリーン スクリーンを清掃する際には、マイクロファイバーまたは柔らかいコットンの布を使用してください。塩分を溶かして取り除くために、たっぷりの水を使用します。結晶化した塩や砂、汚れなどは、湿った布で拭くと保護コーティングに傷を付ける可能性があります。軽く淡水をスプレーした後、マイクロファイバーまたは柔らかいコットンの布で乾拭きしてください。布で押し付けないように注意してください。

### ハウジング

ぬるま湯に少量の液体食器用洗剤または洗剤を混ぜて使用します。

研磨剤入りの清掃製品や溶剤（アセトン、ミネラルスピリットなど）、酸、アンモニア、アルコールを含む製品は、ディスプレイやプラスチックハウジングを傷める可能性があるため、使用しないでください。

**△ 警告**: ジェット噴射や高圧洗浄は使用しないでください。



© 2024 Navico Group. All Rights Reserved. Navico Group is a division of Brunswick Corporation.

®Reg. U.S. Pat. & Tm. Off. and ™ common law marks.  
Visit [www.navico.com/intellectual-property](http://www.navico.com/intellectual-property) to review the global trademark rights and accreditations for Navico Group and other entities.

[www.lowrance.com](http://www.lowrance.com)